

むえいとう

M U E I T O U

第40号

令和4年6月
発行



Contents

だいじな、葉のはなし	2P
新入職員・転勤者紹介	3P・4P・5P
臨床研修センター	5P
職場紹介	6P・7P
わたしの自遊時間	8P
編集後記	8P



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院
Murakami General Hospital

だいじな、薬のはなし

内科 長 賢治

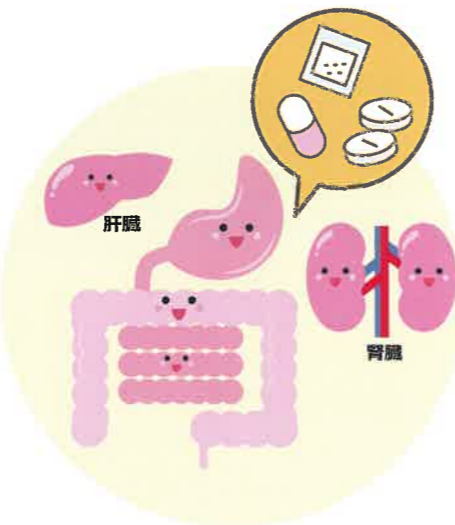
私は内科医です。診察や検査の結果などから診断し、必要に応じて薬を用います。必要に応じて他の診療科や病院に紹介もします。皆さんの顔に診断名が全て書いてあるわけではありませんので、必ず最善とはいかない場合も多いのが申し訳ないところです。

薬は病気を治療したり、将来の病気の可能性を下げたり、症状を和らげたりする目的で使用されます。病気の原因を調べるため、検査のために使われる場合もあります。たいていは、有効性が危険性をはるかに上回るものが薬として扱われます。

薬は問診や病歴、薬歴などからお一人お一人の症状や体質を考慮して処方されています。それでも望んだ効果が得られなかったり体質に合わなかったりなどの可能性は常にありますので、特に初めて使用する薬はあまり長い日数分の処方とはならず、次回の外来ではその経過を生かして変更となる場合もあると思います。そのうちにちょうど良い薬の使い方に着いていくのが期待される流れなのですが、稀に、複数の診療科や医療機関でそれぞれ適正な別々の治療を受けているうちに思わぬ経過となってしまうことがあります。

内服薬の場合、多くは胃腸から吸収され肝臓に送られ、その後全身を巡って効果を発揮し、腎臓から尿に排泄されたり肝臓から胆汁を介して消化管に排泄されたりします。肝臓や腎臓で処理され排泄されるのを見越したうえで、体格や年齢などを考慮し薬の使用量が決められているのですが、肝臓や腎臓の働きが弱くなっている場合、想定以上に薬の成分が体に残ってしまい、体を傷めてしまうことがあります。特に腎臓は機能が半分以下でも症状が出ないこともある臓器です。一時的な治療でも腎臓に負担をかける薬もあります。知らないうちに薬が過量となっている場合もありますので、複数の医療機関を受診される場合には普段の検査や健診の結果、現在の薬などをお見せいただくとより安全です。

また、重ねて申しますが、薬は病気がよくなって欲しい、将来も元気でいて欲しい、つらい症状が和らいで欲しいという目的で処方されています。しかしそれはお一人お一人向けに処方されているもので、他の方に同じ薬が有効か、安全か、ということには必ずしもなりません。効果があったのでご家族や近所の方におすそ分けしたというお話も時折伺いますが、善意で傷つけてしまう場合があることも、頭に置いていただければと思います。



新入職員・転勤者紹介



小児科医師
石井 孝規

趣味はドライブと食べ歩きです。村上はその点最高ですね。県北地域の子供達に少しでもお役にたてますよう、診療させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



内科医師
吉田 悠紀

およそ15年ぶりに村上に戻ってきました。地域に貢献できるよう頑張ります。趣味はのんびりサイクリングです。よろしくお願いいたします。



麻酔科医師
稲保 由衣

私は日本歯科大学で歯科麻酔を学んでいました。今年は医科麻酔を勉強に来ました。出身は新潟市東区です。この1年で村上を満喫したいです。よろしくお願いいたします。



看護師長
伊藤 由美

瀬波病院(現在 介護医療院瀬波)より、転勤となりました。3階東病棟に師長として配属となり、病院も病棟も一年ぶりですが戻るかたちとなりました。新システム対応については、一からやり直し状態となっております。



主任看護師
斎藤 武

私が大切にしていることは、『笑顔』で対応すること。入院生活を送る患者さんが、少しでも安心できる環境を作ること。そして、それを支えるスタッフが気持ちよく業務ができる職場づくりがしたい。



総務課長
矢代 太郎

厚生連本部より転勤して参りました。久しぶりの病院勤務になりますが精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



医事課長
兎玉 晃

新潟医療センターより転勤して参りました。村上での勤務は初となります。よろしくお願いいたします。



健診センター主任
伊藤 紀子

あがの市民病院から2年ぶりに村上総合病院に転勤してきました。新しい病院でまた皆さんと働けることを楽しみにしてきました。どうぞ宜しくお願いします。



臨床工学技師長
外山 伸行

村上総合病院には8年ぶりの勤務になります。これまで、佐渡総合病院、新潟医療センターで勤務してきました。主に人工透析、心臓カテーテルの業務などに従事し経験をつんできました。村上総合病院でも、経験を生かして努力していきたいと思っております。



看護師
本間 和美

村上に嫁ぎ、20年目に入ろうとしています。まだ村上の事もわからない事が沢山ありますが、海も山もありいい所だと思います。ちなみに私の出身地山形県も自然豊かでいい所です。コロナがいつか終息できたら皆さん遊びに来て下さい。



看護師
平野 幸子

瀬波病院から転勤して来ました。性格は割と穏やかです。ケアは得意ですが、電子カルテが苦手です。早く慣れて、今までの経験を生かし患者さんと患者さん家族に満足して頂ける看護を提供していきたいです。



看護師
藤井 庸代

瀬波から16年ぶりに戻って来ました。みなさんに優しく声をかけていただいて日々楽しく働いています。ご指導よろしくお願いいたします。

新入職員・転勤者紹介



看護師
小林 莉胡

胎内市出身。
趣味:映画鑑賞、色々な温泉に行くこと。
笑顔を忘れず、周りから信頼される看護師になりたいです。



看護師
渡辺 千尋

最近の趣味はゲーム実況やゲーム配信を見ることです。笑顔を忘れず自分のペースで精一杯頑張りたいと思います。



看護師
藤間 和佳奈

<意気込み>
常に笑顔で思いやりをもって患者さんに寄り添いたいです。
<趣味>
音楽鑑賞です。アップテンポな曲を聴いたり、車の中で歌うことです。



看護師
本保 たから

4月から5階東病棟で勤務しています、本保たからです。出身が粟島なので、他の地域の事があまり分かりませんが、美味しいお店やおすすりスポットがあったら教えてください(コンビニスイーツとかもオススメあれば教えてください)これからよろしくお願いします◎



看護師
小林 和香菜

外科病棟に配属され、まだわからないことや不安なことたくさんありますが、これから一生懸命頑張ります。



看護師
梨本 実菜

自分の知識不足に焦りや不安がありますが、ひとつひとつのことに着実に取り組み、一日でも早く諸先輩方と共に良い看護を提供できるように頑張ります。



看護師
菅井 彩萌

この4月から一緒に働かせていただいています菅井彩萌です。出身校は中央看護専門学校です。患者さんの思いを傾聴し寄り添える看護師になれるよう頑張りたいです。



看護師
本田 莉子

5階東病棟配属になりました本田莉子です。好きな食べ物はラーメンです。患者さんの生活を大切にしたい看護を行っていきたく思います。よろしくお願いします。



看護師
成田 望愛

村上市出身です。地元村上市の専門学校を卒業しました。趣味は旅行やカフェ巡り、買い物など出かけることです。今はなかなかコロナ禍で難しいですがアウトドア派です。少しでも早く仕事に慣れて患者様の痛みや辛さがわかる看護師になりたいです。また一緒に働くスタッフの皆さんにも信頼される看護師になれるよう頑張ります。



理学療法士
圓山 苑

この度、瀬波病院から転勤となりました。瀬波病院では、通所リハビリで勤務しており病院は1年ぶりです。気持ちを切り替えて、頑張ります。村上の方々は、優しく元気な方ばかりなので、いつもパワーをもらっています。わたしも、パワーを届けられるよう勤務したいです。よろしくお願いします。



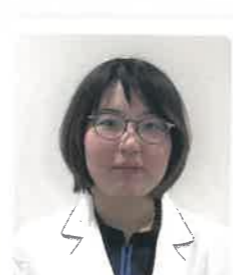
理学療法士
齋藤 健郎

今回、瀬波病院から転勤になりました齋藤です。趣味は家で野球観戦やゲームと引きこもりがちですが、たまにスノーボード行きます。これからよろしくお願いします!



作業療法士
佐藤 弘美

こんにちは。この度、8年ぶりに村上に配属されました、佐藤です。まだまだ慣れない事が多く、慌ただしい毎日です。一日でも早く皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



薬剤師
高橋 美紗

趣味はものづくりで、キャットウォークをDIYしたり編み物をしてしています。作るのは好きですが不器用なので毎回苦戦しながら何とか完成させています。これからよろしくお願いします。



診療放射線技師
仁瓶 寛斗

柏崎総合医療センターから転勤してきた診療放射線技師の仁瓶寛斗です。丁寧な患者接遇を心がけて頑張ります。趣味は格闘技全般です。よろしくお願いたします。



救急救命士
堀 哲哉

4月より救急救命士として入社しました堀哲哉です。趣味は沢山ありますが釣りが1番好きです。色々な不安もありますが、早く仕事に慣れ、医療に貢献できるように頑張ります。



事務員
樋口 直博

4月より村上にまいりました。来たばかりでまだまだ分からない事も多いのですが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。



事務員
久保 菜摘

私は誰に対しても思いやりの気持ちをもって接するように心がけています。相手に対して気持ちのいい対応ができるよう笑顔をやさず頼られる存在になりたいと考えています。



介護福祉士
高橋 淳子

笑顔で仕事に取り組み、少しでも皆さんのお力になれるよう頑張ります!毎日たくさん歩くようになったので、健康維持したいと思います。よろしくお願いします。

臨床研修センター

今春4月、研修医として、村橋学(むらはし まなぶ)先生、鬼頭秀生(きとう ひでお)先生が入職されました。これまで誰も使うことなくひっそりとしていた研修医室が、今は活気にみちあふれています。研修医の先生方は所定の期間をかけ各診療科を研修してまわります。外来・病棟などで患者さまを診療させていただく場合に、担当医師の指導と監督のもとで研修医が対応させていただくことがございます。その際は何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



Aブロック 職場紹介

泌尿器科外来

泌尿器科外来では、地域柄高齢者が多く夜中に何度もトイレで目が覚めてしまう、尿が漏れてしまうなどの症状で受診される方が多くおられます。お薬には頼らず生活習慣を見直していただくために、水分の取り方や生活習慣の改善をパンフレットを用いて説明したり、骨盤底筋群体操を指導し尿漏れが改善できるように関わっています。当科は予約制となっておりますので、事前に予約されて受診してください。



小児科外来



小児科は、新生児から中学生を対象に診療を行っています。ケガ以外であれば小児科に相談してください。必要に応じて他科（耳鼻科・皮膚科・泌尿器科など）と連携して診療をしています。毎週火曜日と隔週木曜日の午前中は発達外来も診療しています。

感染対策を充分に行われた環境で、気管支喘息・てんかん・便秘などの慢性疾患の定期診療や急な発熱・咳・鼻みず・腹痛・下痢・嘔吐などの診療も行っています。

子育てのことから疾患のことなど困っていることがあれば、まずは小児科看護師に声をかけてください。

Cブロック 職場紹介

脳外科外来

脳神経外科外来では、脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血などの脳卒中をはじめ、脳腫瘍、頭部外傷などの疾患の患者の治療に当たっています。最も多いのが脳梗塞、脳出血です。特に血圧の高い方、コレステロールの高い方、喫煙を好む方にとっては大きなリスクになり、発症後は通常の生活が困難となる方が多いです。そのような患者様に寄り添って行けるような看護を提供できるよう心がけております。

整形外科

整形外科部長 佐々木 太郎

当院は整形外科医が常勤する最も県北にあり、唯一、日常的に整形外科手術を行う総合病院です。整形外科医2名が勤務しており、骨折などの外傷や運動器慢性疾患に対する手術と外来診療に携わっています。村上市は65歳以上の割合が39.4%。(2020年)と全国平均を上回る高齢化率であり、骨粗鬆症による脆弱性骨折や運動器疾患の増加が危惧され、骨折の予防、治療、そして介護を含めた日常生活へのサポートを行なっています。



外科外来

当院外科外来は、主に消化器外科・乳腺外科、肛門科などの診療を行っております。その他、胸部外科(心臓血管外科)があり新大医師が週に1回診療をしています。また、外科看護師は外来化学療法、ストーマケア外来を定期的に行っています。不安な気持ちが聞けるような雰囲気づくりを心がけ、外来で患者様が安心して治療が受けられるようサポートしていきたいと思っています。

産婦人科外来

産婦人科外来では、妊娠から出産までをサポートする「産科」と、子宮や卵巣といった女性特有の疾患を扱う「婦人科」に分かれており、幅広く女性のケアを行っています。予約がなくても受診は可能です。陰部の痒みや出血、生理不順や辛い生理痛、妊娠の判定等、気になることがございましたらご相談ください。村上市で唯一の産婦人科として、地域の皆様に安心して受診していただけるよう努めてまいります。

皮膚科外来

皮膚科外来は、新潟大学医歯学総合病院(以下、新大)、元新大医師4名により診察を行っています。診察時間は週4日(火曜休診)午前みの診察となっており、曜日により医師が異なります。

湿疹、水虫、胼胝、いぼ、带状疱疹、蜂窩織炎、脱毛、褥瘡など、様々な皮膚疾患の治療、局所麻酔で行える手術を行っています。症状により当院での治療が困難な場合は、対応可能な病院へ紹介する場合があります。紹介先が新大の場合、継続した治療が行えるという利点があります。

皮膚のトラブルは正しいケアを継続して行う事が重要です。5月からは皮膚・排泄ケア認定看護師が配属になり、今まで以上に個々の症状にあわせた説明をさせて頂けるとおもいます。

耳鼻咽喉科外来



耳鼻咽喉科外来は月曜日から金曜日まで、毎日違う医師が交替で診療を行っています。

受診される患者様の年齢層は0歳から100歳代と幅広く、耳、鼻、のど等の症状の他にめまい、顔面麻痺、頸部の腫れ、など多種多様です。

耳の聞こえにくさがある患者様とも筆談や、ご家族様の協力をいただきながらコミュニケーションをとらせていただいています。

患者様が安心して診療や検査、治療を受けられるよう心がけております。

眼科外来

当院眼科外来では、近隣病院・開業医と連携をとり、昨年9月より紹介予約制度を導入し、白内障・緑内障・網膜剥離・糖尿病網膜症・黄斑変性など、入院・手術を含めた診療をおこなっております。

高齢化にともない受診する患者層も年々高く、暗室での診察や散瞳による見えづらさがあるため、安全に留意し患者様が安心して診療が受けられるようにスタッフ一同心がけています。



わたしの自遊時間

マラソン



ボイラー技士 加藤 有輝也

私の趣味はマラソンです。

最初は健康や体型維持のために走り始めたのですが、今では大会に参加するようになり月間で300km以上は走るようになりました。

走っていると頭がすっきりしてストレス解消になりますし、ご飯もお酒も美味しくなります。

ハーフマラソンでは1時間25分切りで走れるようになったので、20分切りと、フルマラソンで3時間切りを目指しています。

走ることは簡単にできますし、練習すればするほど記録にもつながります。健康にもなるのでお勧めです。

臨床検査技師 長谷部 香純

私は燕市出身ですが、縁あって26年前より当院に勤務しています。村上の海は青く、砂浜も白く、とても素敵だと感じています。

今まで海遊び(ウェイクボード、サーフィン、ダイビング、釣り)を沢山してきました。中でも釣りは、どんな魚が現れるのかワクワクドキドキが止まらなく、どハマりしています。特にアオリイカ釣りは、難易度が高く、疑似餌、シャクリ方、時間帯、潮、天気、風と考えることが多く毎日忙しいです(笑)。また、釣りを通して愉快過ぎる仲間ができた事が一番の幸せです。

趣味は、日々の生活を豊かにし輪を広げてくれると感じています。是非、海で釣りをしてみてくださいはいかがでしょう?これからキスが釣れますよ。



海釣り

茶道



看護師 渡辺 典子

コロナ禍での2年ぶりの茶会に行ってまいりました。着物を着ると気持ちが引き締まります。琴の調べ、縁側からの心地よい風、新緑がみずみずしいお庭を眺めながら茶室に入りました。

桜の季節にちなみ、桜の木で作られた茶入り、可憐な白山吹の花、一服のお茶に客をもてなすための亭主の心配りがあらゆるところにちりばめられています。

釜の湯が沸く音を松風(まつかぜ)と言います。釜に水を差した時に無音になる一瞬が何とも言えず心洗われる気持ちになります。お茶にはお点前だけではない精神的な世界がありそこに強く惹かれます。

編集後記

今号で「むえいとう」は発行40号となりました。ご寄稿皆様方、写真等にご協力くださった皆様方に心よりの御礼申し上げます。

あとがきを書かせてもらうにあたって6月の挨拶や季節の言葉を眺めていると「麦秋」という言葉が目を引きました。麦の収穫期は初夏のころ。穂が実り、熟し、麦にとっての収穫の秋であることが語源だそうです。

移動中、日差しを反射する田んぼの水面のまぶしさにこれから暑くなるなあ、また夏になるんだなあ、と季節の変化を覚えます。次号発行のころには田んぼにとって豊かな収穫の秋になってくれるといいですね。

皆様方「むえいとう」で村上総合病院をより身近に感じていただけたら幸いです。



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院

〒958-8533 新潟県村上市緑町五丁目8番1号
TEL(0254)53-2141(代)
FAX(0254)52-4362
ホームページ <http://www.mgh.jp/>

発行責任者: 病院長 林 達彦